



平成18年 7月 6日

各 位

株式会社エー・アンド・デイ
代表取締役 執行役員社長 古川 陽
(コード番号：7745 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員
管理本部長 森田 徹
電話番号 048-593-1111

ロシアにおける販売体制の整備及び業績予想の修正について

今般、当社はロシアにおける販売体制を下記の通り整備し、ロシア国内での当社の基盤を強化することといたしました。また、これに伴い、平成18年5月17日に公表の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. ロシアにおける販売体制の整備

当社では、これまでロシアにおける販売については、現地資本によるAGAB COMPANY（以下「AGAB社」という）を通じて行ってまいりましたが、今般、100%出資の子会社（A&D RUS CO., LTD.）を設立し、同社をロシア事業の核として事業拡大を図ることといたしました。

これにより成長著しいロシアにおける当社の事業基盤を一層強化し、当社主体でロシアでの事業を推進することが可能となります。今後は、積極的な営業展開により更なる市場拡大と収益向上を図ってまいります。

2. AGAB社からの資産等の譲受け

当社販売体制の整備にあたっては、AGAB社より商標権・固定資産・棚卸資産・従業員等を譲り受け、契約については9月1日を目標としております。

また、譲受けに伴う費用は約20億円を予定しております。

3. 新設子会社の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 設立 | 平成18年7月4日 |
| (2) 商号 | A&D RUS CO., LTD. |
| (3) 本店所在地 | KORP. 134A, D. 29, UL. VEREISKAYA, MOSCOW, 121357 RUSSIA |
| (4) 代表者 | YURI GROTOV |
| (5) 資本金 | 100千米ドル相当 |
| (6) 事業の内容 | ロシアにおける医療・健康機器及び計測・計量機器の販売 |
| (7) 決算期 | 12月 |

4. AGAB社の概要

- (1) 商号 AGAB COMPANY
 (2) 本店所在地 15A, 3rd CHREPKOVSKAYA Str. MOSCOW, 121552 RUSSIA
 (3) 代表者 OLGA LOPAEVA
 (4) 資本金 17千米ドル相当
 (5) 大株主 OLGA LOPAEVA(100%)
 (6) 事業の内容 ロシアにおける医療機器、計量機器の輸入販売
 (7) 従業員数 401名
 (8) 当社との関係
 資本的關係 該当無し
 人的關係 該当無し
 取引關係 当社製品のロシア販売代理店として取引しており、平成18年3月期の当社からAGAB社への販売実績は4,188百万円となっております。

(9) 経営成績及び財政状態 (米ドル換算)

	平成17年12月期
資 産	41,018千ドル
負 債	234千ドル
売 上 高	63,485千ドル
売上総利益	23,671千ドル
営業利益	18,646千ドル
経常利益	17,857千ドル

5. 業績予想の修正

(1) 平成18年9月中間期 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

①連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成18年5月17日発表)	16,195	1,492	919
今回修正予想 (B)	16,781	694	412
増減額 (B - A)	586	△798	△507
増減率	3.6%	△53.5%	△55.2%
前期(平成17年9月中間期)実績	13,650	1,168	716

②個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成18年5月17日発表)	13,496	1,362	857
今回修正予想 (B)	13,568	1,428	899
増減額 (B - A)	72	66	42
増減率	0.5%	4.8%	4.9%
前期(平成17年9月中間期)実績	11,970	1,031	665

(2) 平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

①連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	純利益
前回発表予想（A） （平成18年5月17日発表）	34,278	3,642	2,310
今回修正予想（B）	35,131	3,628	2,331
増減額（B - A）	853	△14	21
増減率	2.5%	△0.4%	0.9%
前期（平成18年3月期）実績	31,225	3,192	1,935

②個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	純利益
前回発表予想（A） （平成18年5月17日発表）	28,413	3,123	1,969
今回修正予想（B）	28,916	3,600	2,272
増減額（B - A）	503	477	303
増減率	1.8%	15.3%	15.4%
前期（平成18年3月期）実績	27,073	2,963	1,906

(3) 理由

当連結中間期における利益減少は、新設子会社が有する中間期末棚卸資産に係る未実現利益の消去によるものであります。

また、個別中間業績における利益の増加は、新設子会社に対する販売単価をAGAB社への販売時よりも値上げすることにより、販売に係る売上総利益額が増加するためであります。

【参考】平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）連結経営計画

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	純利益
当初計画（A）	38,300	4,900	3,100
今回修正計画（B）	45,200	5,900	3,800
増減額（B - A）	6,900	1,000	700
増減率	18.0%	20.4%	22.6%

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上